

統一地方選 推薦候補 決まる



平成15年
3月31日
第111号

発行所
広島県歯科医師連
広島市中区宝町5-30
TEL (082) 241-8020
編集兼発行人 山本忠昭



第37回 評議員会開催 規約の一部を改正

平成十五年三月八日(土)午後四時より県歯会館六階「ハーモニーホール」に於て、標記の会が開催され、平成十五年度事業計画・予算など第十一号議案までの会議案が可決承認された。また、この中で任期満了に伴う新役員は、本山会長に一任されることが決定した。

評議員会は、氏名点 隆正副議長の進行のもと
呼の結果、六十三名中五 佐藤副会長の「この評議
十五名の出席を得て成立 員会に先だつて理事会を
し、森本克廣議長と宮本 開き、その席上、次なる
案も出ておりましたの



挨拶する本山会長

で、そういった意見も十分御考察の上活発なる御審議をよろしくお願いいたします」という開会の辞で始まった。
議事録署名者には、西村好一(安佐)、鎌田一道(広島)の両評議員が指名された。
まず、本山会長より「今日は任期最後の評議員会でありますが週末で御多用の所、出席賜り誠にありがとうございます。本日は、平成十五年度事業計画案他多くの議案を提出いたしておりますので慎重審議の上、ご承認いただきますようよろしくお願いいたします」と挨拶があった。
続いて報告事項に入り、三戸理事長より
(一) 一般会務報告
(二) 会計現況報告
(三) 日歯連盟関係報告
次期参議院比例代表選挙候補者についてと日歯連盟

- 訴訟についての報告があった。
- 次に、議事事項の審議に入り、
- 第一号議案 平成十五年度事業計画案の承認を求める件
- 第二号議案 平成十五年度会費賦課額並びに徴収方法に関する件
- 第三号議案 平成十五年度事業収支予算案の承認を求める件
- 第四号議案 広島県歯科医師連盟規約の一部改正について
- 第五号議案 広島県歯科医師連盟役員退職慰労金支給規程の一部改正について
- 第六号議案 広島県歯科医師連盟公職選挙候補者推薦規則の一部改正について
- 第七号議案 統一地方選挙候補者推薦の承認を求める件
- 第八号議案 役員改選に関する件
- 第九号議案 監事改選に関する件
- 第十号議案 顧問の委嘱に関する件
- 第十一号議案 日本歯科医師連盟評議員選出に関する件
- 以上、議案全て賛成多数により可決承認された。
- 最後に伊東副会長の閉会の辞にて終了した。

氏名	選挙区	推薦支部
林 正志	中 区	広島島
中 隆夫	南 区	広島島
砂 克三	西 区	広島島
石 橋 良	安佐南区	安佐
山 崎 正	安佐北区	安佐
奥 原 信	呉 市	呉
平 本 修	三 原 市	三 原
岡 本 信	尾 道 市	尾 道
宇 田 伸	福山・沼隈	福 山
川 上 征	福山・沼隈	福 山
中 津 信	福山・沼隈	福 山
門 浦 峻	因 島 市	因 島
松 永 健	佐 伯 区	佐 伯
富 田 正	佐 伯 区	佐 伯
武 井 直	佐 伯 区	佐 伯
松 井 資	廿日市市	安 芸
檜 山 宏	安 芸 区	安 芸
城 戸 常	安 芸 郡	安 芸
山 田 利	安 芸 郡	安 芸
岡 崎 哲	府 中 地区	府 中
児 玉 秀	高 田 郡	高 田
杉 原 三	三次・双三	三 次
亀 田 良	尾 道 市	尾 道
中 本 弘	広 島 区	広 島
永 野 博	広 島 区	広 島
平 野 昭	広 島 区	広 島

推薦候補者

平成十四年度

第二回理事会開催

三月八日(土)午後三時より県歯会館四階「会議室」に於て、標記理事会が開催された。伊東副会長の開会の辞で始まり、本会長より「歯科医師需給問題や診療報酬改正・医療保険制度の改正等山積する諸問題解決には連盟活動は不可欠である。昨年、歯科医師会と連盟の峻別について物議を醸し、規約等を整備した処であるが、医院経営の安定と、連盟員及び家族、従業員の生活基盤安定のため融和と団結の下、連盟員であることの誇りと、連盟があるが故に受けた恩恵を実感し

三月八日(土)午後三時より県歯会館四階「会議室」に於て、標記理事会が開催された。伊東副会長の開会の辞で始まり、本会長より「歯科医師需給問題や診療報酬改正・医療保険制度の改正等山積する諸問題解決には連盟活動は不可欠である。昨年、歯科医師会と連盟の峻別について物議を醸し、規約等を整備した処であるが、医院経営の安定と、連盟員及び家族、従業員の生活基盤安定のため融和と団結の下、連盟員であることの誇りと、連盟があるが故に受けた恩恵を実感し



協議する各理事

の公認や推薦候補が全国各地で苦戦されている現状からも、この辺りを十分考慮して、特に我々の窮状を理解され、本連盟のために実のある仕事をしてくれる議員のみを推薦していくこととした。向こう二年間、引き続き会務を行うこととなったが、先生方には、前途のことを十分ご理解いただき、今後とも絶大なご支援と暖かいご理解を頂戴したい」と挨拶があった。

次に、議長に本会長を選出した。続いて、本会長と三戸理事長より次のような報告があった。

一、一般会務報告
二、中央情勢報告
三、その他

続いて、協議事項に入り次の協議を行った。

一、平成十五年度事業計画案並びに会費賦課額・徴収方法及び事業予算案について
二、顧問委嘱について
三、広島県歯科医師連盟規約等の一部改正について
四、統一地方選挙候補者の推薦について
五、第三十七回評議員委員会の取り運びについて
六、その他、今後の連盟のあり方、方向性について

最後に佐藤副会長の閉会の辞にて終了した。

一、基本方針
イラクへの国連査察団派遣や北朝鮮の核開発再開等による国際的な政情不安は国際経済に暗く長い影を落としている。

国内においては、昨年の北朝鮮鮮拉致被害者の帰国に端を発した外交問題や深刻なデフレに対する政府の対応は功を奏せず、一向に光明を見出せないままである。

一方、歯科界も例外ではなく、歯科医師需給問題や医療保険制度の改正など、山積した諸問題も後を絶たず、連盟活動はより一層重要性を増している。

本連盟は、安定した医院経営と業権確保を図り、もって連盟員や家族・従業員の生活を守るという最大の使命を全うするため、より一層活発な事業展開を行っていく必要がある。

また、本年施行される統一地方選挙においては、地方の時代到来に即応するためにも、保健・医療・福祉を十分理解され、その発

二月二十一日(金)午後七時より県歯会館四階「役員会議室」に於て、標記理事会が開催された。

常任理事会は佐藤副会長の開会の辞で始められた。

続いて本会長より「任期最後の常任理事会となりましたが、三月八日開催の理事会、評議員会の開催前に来年度の事業や予算、又、役員改選、規約の一部改正について予めご理解をいただくために開催いたしましたので、よろしく願いました。需給問題や診療報酬・医療保険制度改正等の諸問題は連盟活動なく

第二回常任理事会開催

二、事業項目

(一) 連盟員の相互協力体制の確立と団結力の醸成に関する事
(二) 各都市支部の連盟活動に対する支援について
(三) 連盟広報活動に関する事
(四) 関係機関の医政問題に関する事
(五) 日本歯科医師連盟との連絡調整に関する事
(六) 自由民主党戦域支部及び職域代表候補者広島後援会の事業活動への協力に関する事
(七) 推薦国会議員、県議会議員、市町村議会議員並びに首長選挙における本連盟推薦候補者に対する支援活動に関する事
(八) 推薦国会議員、県議会議員、市町村議会議員並びに首長との連絡調整に関する事
(九) その他必要な政治的問題に関する事

平成15年度事業計画

我々の窮状を理解され、連盟員のために仕事をしてくれる議員を推薦されるようご指導いただきました」と挨拶があった。

続いて報告・協議に入り

(一) 中央情勢報告
(二) 第三十七回評議員会について

① 開催日時について
② 一般会務並びに会計現況報告
③ 平成十五年度事業計画並びに収支予算案について
④ 規約の一部改正について
⑤ 役員改選について
⑥ その他

以上、可決承認された。

最後に伊東副会長の閉会の辞にて終了した。

自己負担 3割導入に、強く反対しましょう。

健康保険の財政は、診療報酬の引き下げなどで大幅に改善され、患者負担増の必要がなくなっています。

21世紀、県民の健康とくらしを考える会

会長 竹下 虎之助 (前広島県知事)

広島県社会福祉協議会
広島県地域女性団体 連絡協議会
広島県医師会
広島県老人クラブ連合会
広島県歯科医師会
広島県薬剤師会
広島県看護協会
広島県女性会議
広島県柔道接骨師会

21世紀、県民の健康とくらしを考える会事務局 TEL082-232-7211

想像してみてください。

病気で長期の通院・加療が必要となったとき。歳をとって高齢者医療が必要となったとき。

医療費の高額負担はあなたの肩に重くのしかかってきます!

2月11日(火) 中国新聞に4月からの社保本人3割負担に反対するために掲載した意見広告

連盟規約を一部改正

今回改正された主要部分を掲載
アンダーラインの部分は改正部分

改正条文 現行条文

第五条 連盟員は、本規約により決定した会費及び負担金を納入する義務並びに本連盟の目的達成のため行う事業の推進に参加する義務を有し、各種の行事に参加する権利と、会務に対する意見を述べる権利を有する。

二 連盟員のうち特別な事情がある者に対し、支部から申し出のあった場合は、理事会の決定により、前項の会費及び負担金を減免することができる。

三 本会の終身会員は、前二項の規定にかかわらず、本連盟所定の会費及び負担金を免除する。

第六条 本連盟は、執行機関として、次の役員を置く。

- (一) 会長 一人
(二) 副会長 三人
(三) 理事長 一人
(四) 副理事長 三人
(五) 理事 二十五人以上
(六) 監事 三人

第八条 役員は、二年とする。
二 会長が任期を六ヶ月以上残して欠けた場合

は、前条の規定にかかわらず、監事を除く役員は全員辞任し、三十日以内に第六條第二項及び第四項の規定により新たに役員も選出する。

第十二条

三 評議員は、本連盟の支部で連盟員三十人以上の割合で選出し、三十名を超える支部の評議員数は各支部連盟員数を三十人でもって除して得た商数とし、端数は切り捨てて得た数とする。また、同数の予備評議員を置く。

四 評議員の選出方法は、本連盟の支部において決する。

第十三条 会長は、次の事項について評議員会の議決又は承認を要する。

- (一) 予算又は決算に関すること。
(二) 規約変更に関すること。
(三) 会費又は負担金の賦課徴収に関すること。
(四) 事業計画に関すること。
(五) 公職選挙候補者推薦に関すること。

第六 日本歯科医師連盟の評議員及び予備評議員の選出に関すること。

(七) 前各号に掲げるもののほか重要な事項。

第二十一条 本規約は、評議員会の議決を経なければ改正することができない。

第二十条

本連盟を解散しようとする場合は、理事会、評議員会に各々三分の二以上の出席により（委任状を認める。）三分の二以上の賛成を要する。

平成15年度広島県歯科医師連盟会計収支予算書

【収入の部】

Table with 5 columns: 科目, 平成15年度予算額, 平成14年度予算額, 増減額, 摘要. Rows include 1.会費, 2.寄付金, 3.雑収入, 4.繰越金, and 収入合計.

【支出の部】

Table with 5 columns: 科目, 平成15年度予算額, 平成14年度予算額, 増減額, 摘要. Rows include 1.経常経費, 2.積立金, 3.政治活動費, 4.予備費, and 支出合計.

(上記支出科目中、款内各項間の流用はこれを妨げない。)

別表

連盟評議員定数査定表

Table with 4 columns: 支部名, 連盟員数, 評議員定数, 支部名. Lists branches like 山佐因大福尾三安広 and their respective numbers.

公職選挙候補者 推薦規則を一部改正

改正条文

第一条 この規則は、広島県歯科医師連盟規約(昭和五十七年十二月制定)第三條の規定に基づき、公職選挙の候補者(公職の候補者)の推薦及びその支援方法について定めるものとする。

現行条文

第一条 この規則は、本連盟規約第三條の規定に基づき、公職選挙の候補者(公職の候補者)の推薦及びその支援方法について定めるものとする。

第四条 候補者の推薦は、一選挙区一人を原則とする。

二 前項の推薦において、諸般の情勢上やむを得ない場合は、理事会の承認を経て、定数の範囲内で複数の候補者を推薦することができる。

三 地方公共団体の議会議員の候補者については、第一項の規定にかかわらず、当選確実な数の候補者を推薦する。

第九條 この規則を改廃し、よとする場合は、本連盟評議員会の議決を経なければならない。

附則
一 この規則は、昭和五十七年十二月五日から施行する。
二 この規則は、平成六年四月一日より施行する。
三 この規則は、平成十五年四月一日から施行する。

平成十四年度

連盟会務報告

- 9月1日 新世紀構造改革研究会「二〇〇二年医療・福祉セミナー」
- 9月3日 吉田幸弘衆議院議員と面談
- 9月9日 広島県政経懇話会
- 9月20日 第八十六回日歯連盟評議員会
- 9月24日 連盟ニュース一〇九号発行
- 9月27日 政治を語る会(広島支部主催)
- 9月30日 増原義剛君を励ます会
- 10月7日 増原義剛衆議院議員と面談
- 10月9日 奥原信也君の自民党県連幹事長就任を祝う会
- 10月10日 連盟ニュース速報発行
- 10月19日 広島県歯科医師連盟支部懇談会
- 10月28日 自民党広島県第一選挙区支部大会
- 11月10日 柏村武昭君を励ます会
- 11月11日 八谷泰央出陣式
- 11月14日 亀井静香衆議院議員訪問
- 11月17日 溝手顕正君を励ます会
- 11月17日 大田 晋君を励ます会
- 11月17日 庄原市長選挙投票日

- 11月18日 志師会「二十一世紀の躍進に向けて」
- 11月21日 石橋良三君を励ます会
- 12月4日 自由民主党西区第一支部研修会
- 12月7日 中川秀直自民党国会対策委員長の就任を祝う会
- 12月19日 大田 晋後援会事務所開き
- 12月19日 連盟ニュース一〇九号発行
- 12月19日 自民党安芸第一支部新年互礼会
- 12月19日 岸田文雄後援会新年互礼会
- 12月19日 大田 晋後援会新年互礼会
- 12月19日 増原義剛後援会新年互礼会
- 12月19日 大田 晋候補者激励訪問
- 12月19日 能勢和子を励ます会
- 12月19日 亀井郁夫後援会新年互礼会
- 12月19日 大田 晋総決起大会
- 12月19日 広島市長選挙投票日
- 2月2日 柏村武昭後援会新年互礼会
- 2月3日 第二回連盟常任理事会
- 2月21日 第二回連盟常任理事会
- 3月8日 第二回連盟評議員会

連盟支部だより

広島支部

広島市長候補 大田 晋 総決起大会
日時 一月三十一日(金) 午後七時三十分
場所 県歯会館六階「ハートホール」
広島県歯科医師連盟広島支部の主催で、標記大会が開催された。土江健也専務理事の司会で始まり、小松昭紀連盟広島支部長の主催者挨拶、本山栄荘連盟会長の来賓挨拶に続いて、岸田文雄衆議院議員、林 正夫・中本隆志両広島県議会議長、平野博昭広島市議会議長、中本 弘・永田雅紀両市議会議員より激励のご挨拶を賜った。この後、大田 晋広島市長候補が登壇し、決意表明を行った。連盟広島支部の島末一則が祝電披露を行った。後、砂原規規衆議院議員の音頭によるシユプレヒコール、森本克廣連盟広島副支部長の閉会の辞に続いて大会を終了した。参加者は二五三名であった。



総決起大会で主催者挨拶をする小松昭紀広島支部長

また連盟広島支部としては、広島市における節目健康などの委託事業を始めとする歯科医療界の環境整備のため、重大な意味を持つ選挙と認識して、広島県歯科医師連盟と共に大田 晋候補を推薦、応援したが、二月二日(日)の選挙では残念ながら次点に甘んじた。連盟員、ご家族、従業員の皆様のご協力に感謝致します。

また連盟広島支部としては、広島市における節目健康などの委託事業を始めとする歯科医療界の環境整備のため、重大な意味を持つ選挙と認識して、広島県歯科医師連盟と共に大田 晋候補を推薦、応援したが、二月二日(日)の選挙では残念ながら次点に甘んじた。連盟員、ご家族、従業員の皆様のご協力に感謝致します。

平成十四年度 林 正夫 後援会総会

日時 二月十八日(火) 午後七時三十分
場所 県歯会館六階「ハートホール」
山崎健次常任幹事の司会で開かれ、小松昭紀 林 正夫後援会会長より「林 正夫先生は会員皆様方のご理解と暖かいご支援により、五期に亘り常にトップでの当選を果たされ、今や広島県議会及び自由民主党広島県連の重鎮として、県政の発展のため奔走西走の活躍をしておられますし、これまで我々歯科医療界の発展のために数々のお骨折りを頂いております。歯科界の厳しい情勢の中で諸課題を解決して行くには、行政に精通された林 正夫先生のお力が是非必要であると存じます」との挨拶があった。

林正夫後援会総会



小松昭紀後援会会長の挨拶

引き続き島末一則担当理事より現況報告があり、その後、来賓の祝辞を本山栄荘広島県歯科医師連盟会長、藤田雄山広島県知事、大山広司広島県議会議長より頂き、中村博広島歯科医師会副会長、佐藤 政広島歯科医師連盟副会長、三戸城士広島県歯科医師連盟理事長、光本キヨコ広島県歯科衛生士会会長、井尻由紀子広島県歯科衛生士会副会長、久保祐二広島市歯科技工士会副会長を来賓として紹介した後、小崎正晴常任幹事より祝電が披露された。

林 正夫県議からは、これまでの後援会活動に對するお礼と「これから市とのパイ役に成って皆様への期待に添えるよう頑張ります」との挨拶があった。

総会終了後、瓜生 弘 本会顧問の乾杯の発声により懇親会に移った。

安佐支部



挨拶する石橋県議

平成十四年度 広島地域政策研究会総会
石橋良三君を励ます会

私が歯科界に「プロジェクトX」はあるか。挑戦者はいるか。我々を困窮させ、ここまで追い込んだ厚労省・財務省そして政府自民党に對し不当な点数配分をされ続けて来たことに、強く抗議し是正されるまで戦い続けなければ我々に未来はないのではないかと。

自院の経営努力で競合病院の足を引っ張り合っているうちに歯科界全体の力が没落してしまつた。全体が上がらないと個人も上がらない。上げるためには挑戦し続けなければならない。プロジェクトが必要なのだ。挑戦者達は歯科医全員。決起する時が遅くなる程、我々に希望がなくなってしまう。

十二年間、皆様のお蔭を持ちまして無事努めることが出来ました。感謝。これからも新しいスタッフでの連盟ニュースに、乞うご期待。(療)

最後に中川 廣広島地域政策研究会副会長による閉会の挨拶で終了した。当日は広いホールが一、〇〇〇人を越える出席者でぎっしり埋まり、大盛況であった。

平成三年、委員になつた最初の編集後記に「現在の氷河時代を溶かし去るには全会員が結束と熱意により一枚岩となる必要がある」と書いた。以来十二年、歯科界の状況は悪化の一途を辿つて来た。NHKに「プロジェクトX」と云う人気番組がある。我々日本人が様々な困難に挑戦し乗り越えて行く話で、特に中年男性に勇気と希望を与え続けている。